

# ガスワングループ

## 賀詞交歓に600人余

自由化のトップランナーに

サイサン(川本武彦)社長を中核とする方々、さいたま市内のホテルにおいて「ガスワングループ新春賀詞交歓会」を午前一二時から午後零時半にかけて開催した。当団は関係者六〇〇人が参加し盛大な盛り上げを見せた。

午前一時の開始三〇分前から受付開始、続々と関係者が集まり、受付を済ませた関係者は同社の女性社員から福袋がプレゼントされるという恒例の演出が行われた。

一一時ジャストに、同社CM時報を合図に交歓会がスタートを切り、会場が暗転した後、壇上スクリーンに同グループの昨年の動向を

紹介するビデオで流れ、それを目指す。今年四月から自由化される都市ガスについては詳細が決定していない部分がある。その後、会場が明る自由化され、川本社長が登場。定していなかった。同社長は昨年を振り返るため、この場で政策通り、「連結個別とも決算は発表できないが、今価格が下落し、これを公表したい。今後もガス販売価格に反映したたス・電力自由化のトップランナーを目指す」を確保した。新規事業などと決意を語った。

次いで来賓として、さいたま市長の清水勇一と関係者が集ま約を達成し、本期は売上ベースで一〇〇億円れ、世界で活躍する企業なつたことを市長としてとても誇りに思っている」などとエールを送った。また、来賓などと述べた。次いでジャパンガスエンジニアの吉田正俊社長として、池田隆三ガスワンが、世界で活躍する企業なつたことを市長としてとても誇りに思っている」などとエールを送った。また、来賓などと述べた。次いでジャパンガスエンジニアの吉田正俊社長として、池田隆三ガスワンがあいさつに立ち、で、同社の主要取引先「海外展開や電力事業の幹部による乾杯が行を含め、ガスワングループの事業推進力には、祝宴がスタートを切った。



主要取引先の幹部による乾杯

2017年(平成29年)1月26日(木曜日)

日刊油業新聞



エールを送るジャパンガスエナジーの吉田社長



あいさつする川本社長

同社CM時報を合図に交歓会がスタートを切り、会場が暗転した後、壇上スクリーンに同グループの昨年の動向を